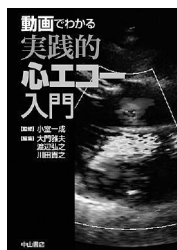


書評

[評者]

吉川純一

西宮渡辺病院循環器センター
最高顧問



動画でわかる 実践的心エコー入門

小室一成 監修

大門雅夫／渡辺弘之／川田貴之 編集

● A5 頁 312 2015 年

定価：本体 5,000 円＋税

[ISBN 978-4-521-74264-9] 中山書店刊

小室一成先生が監修され、小室先生に信頼を受けている3人の優秀な医師が、この新しい本を執筆している。

この本の最大の特徴は、画像を印刷された紙の上でだけ見るのではなく、またCDやDVDで見えるのではなく、パソコンおよびモバイル端末の指定のブラウザで画像(動画)を観察できる。今までのようにCDやDVDを持ち歩かないでも心エコー画像が観察される。

掲載されているすべての画像を見てみた。

いずれの画像も美しい。

私は、この類のテキストを今まで見たことはなく、おそらく世界で初めてのスタイルの著作であろう。

この本の名前は「動画でわかる実践的心エコー入門」

であり、心エコーの鉄則をも意味している。

昔から、心エコー画像を見れば、MSやなとかASDやなとか、左房粘液腫だろうなと判断できるのが、心エコーの神髄であろう。その意味では心エコーの歴史は今でも当然不変である。

本書でも頑張っておられるが、次の著作では大幅に症例数を増やされることをぜひおすすめしておきたい。このテキスト名を活かすにふさわしい方法であろう。

聡明な循環器内科教授の指導の下、力もエネルギーも持ち合わせた人々が、世界で初めての形式の本を生み出された。症例数が増えれば「画像」→「診断」、「画像」→「診断」と続く夢のような本ができるであろう。